

事業コード	H30-建-継-16			区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	広域河川改修事業			部局課室名	建設部 河川砂防課
事業種別	河川改修			班 名	河川・ダム・海岸班 (tel)018-860-2514
路線名等	一級河川 旭川			担当課長名	河川砂防課長 小野 久喜
箇所名	秋田市旭南			担当者名	副主幹(兼) 班長 加賀 良宏
プランとの 関連	政策コード	01	政 策 名	県土の保全と防災力強化	
	施策コード	01	施 策 名	災害に備えた強靱な国土づくり	
	指標コード	01	施策目標(指標)名	中小河川における減災対策の推進	

1. 事業の概要

事業期間	S35～ H38 (67年)	総事業費	169 億円		国庫補助率	1/2	
事業規模	計画延長 L=8,012m 計画高水流量Q=250m ³ /s (1/20)						
事業の立案 に至る背景	秋田市街地中心である新藤田～大町地区(川反通り)を流下しており、沿川には、人口・資産・商業・観光施設が集中している。そのため、ひとたび洪水氾濫が発生すれば、都市機能の停止に繋がる甚大な被害が想定されるため、治水安全度の向上を目指している。						
事業目的	本事業は、当該区間の河川改修を推進し、洪水氾濫による災害を未然に防止し、住民生活の安定を図るため河川改修事業を推進するものである。						
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)		計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等		
	事業費	16,893,200	16,893,200	0			
	経費内訳	工事費	5,329,900	5,329,900	0		
		用補費	9,981,100	9,981,100	0		
		その他	1,582,200	1,582,200	0		
	財源内訳	国庫補助	8,446,600	8,446,600	0		
		県債	7,601,000	7,601,000	0		
その他		0	0	0			
一般財源	845,000	845,000	0				
事業内容	築堤、護岸、橋梁工	築堤、護岸、橋梁工					
事業の進捗 状況	全体計画 平成29年度末投資額 進捗率	168.9億円 107.3億円 63.5%					
事業推進上の 課題	市街地中心部を流下する河川であり、河川改修の緊急性が高い河川であるが、改修に必要な用地取得に多大な費用がかかり、また用地移転先等の用地交渉に時間を要している。						
関連する計画等	「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」において、6つの重点戦略とあわせて推進する基本的な政策として「県土の保全と防災力強化」が位置づけられている。						
情勢の変化 及び長期継続の理由	秋田市の中心市街地を貫流する河川であり、甚大な浸水被害が想定される。上流の無堤区間において浸水被害が発生しているが、県全体の予算制約と全県域での浸水被害発生による情勢の変化により、事業期間を延長する必要がある。						
事業効果把握の手法及び効果	指 標 名	河川整備率					
	指 標 式	河川改修済み延長/要改修延長					
	指標の種類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無		
	目標値 a	45.9%		データ等の出典	河川砂防課		
	実績値 b	46.0%		把握の時期	平成30年 3月		
達成率 b/a	100.2%						

前回評価結果等	<input checked="" type="radio"/> 選定または継続 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 保留または中止
	①指摘事項
	特になし
	②指摘事項への対応
	特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	当該河川は、上流工区の無堤区間においては、頻繁に床下浸水被害が発生しており、下流工区においては、局所的に流下能力が不足する区間が存在している。	30点
緊 急 性	当該河川は、秋田市中心市街地を流下していることから、沿川には人口・資産・商業施設が集中している。このため、大規模な洪水被害が発生した場合には甚大な被害が想定されることから、早期の治水安全度の向上が必要である。	8点
有 効 性	ふるさと秋田元気創造プランに位置づけられており、改修により災害防止効果の発現が期待される。	15点
効 率 性	(費用対効果) 事業の便益評価は1.16であり、効率性は高い。 (コスト削減の取り組み状況) 発生残土の有効利用や家屋移転を最小限に留める計画にするなど、コスト削減を図りながら事業促進に努めている。	15点
熟 度	(地域の状況) 秋田市街地を流下する河川であり秋田市民から秋田の”顔”にふさわしい川づくりが求められている。 (環境対策) 現況の河川環境を極力維持できる河川計画に努め、魚類等の生息環境に配慮した川づくりに努めている。	21点
判 定	ランク (<input checked="" type="radio"/> I <input type="radio"/> II <input type="radio"/> III) 地元からの要望が強く、「必要性」「有効性」「効率性」等から、事業の重要性は高く評価できるため、整備を継続し早期完成を目指すべき	89点
総 合 評 価	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 中止 事業継続は妥当である	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

コスト削減に努めながら、事業を継続する。

4. 公共事業評価専門委員会意見

--

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 河川改修事業

事業コード (H30-建-継-16)
箇所名 (一級河川旭川 秋田市旭南)

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	想定氾濫区域内の状況	浸水戸数	50戸以上	10	10	850戸	
			49～10戸	7			
			10戸未満	3			
	浸水面積		60ha以上	10	10	河川整備計画よりS62年104.1ha	
			59～10ha	7			
			10ha未満	3			
	重要な公共施設		3施設以上	5	5	旭川小学校、県道26号、秋田中央警察署、中通小学校	
			2～1施設	3			
			なし	0			
	整備計画の策定						
	関係者、関係機関との調整		整備計画策定済み	5	5		
			協議中であるが特段問題ない	3			
			策定に着手していないが予定がある	1			
予定なし			0				
計				30	30		
緊急性	災害発生の危険度	改修目標流量に対する現況流下能力	40%未満	10	5	計画流量250m ³ /sに対し現況流下能力175m ³ /s 70%	
			40～59%	7			
			60%以上	5			
	秋田県水防計画	重要水防地域	評定基準区分A	5	3	H30水防計画書より区分B	
			評定基準区分B	3			
計				15	8		
有効性	河川整備の有効性						
	安全度		災害防止等効果が発現する	7	7		
			災害防止効果は現状と変わらない	0			
	親水性		安全に川と親しむ場として利用が見込まれる	5	5	河岸の緩勾配化 高水敷整備	
			親水性は現状と変わらない	0			
	地域開発の状況		都市計画区域の存する地域	3	3	都市計画区域	
地域開発の計画がある			1				
計				15	15		
効率性	事業の投資効果						
	費用便益比 (B/C)		1.0以上	5	5	1.16	
			1.0未満	0			
	事業実施コストの縮減						
	該当項目数		3項目以上	5	5	橋梁、排水樋管の統廃合 建設廃材の有効利用 家屋移転の少ない河道計画	
			2項目	3			
			1項目	1			
			なし	0			
当初計画との比較							
当初計画事業費からの縮減		減少または10%未満の増加	5	5			
		10%以上30%未満の増加	3				
		30%以上の増加	0				
計				15	15		
熟度	地元との合意形成の状況						
	地域住民の事業実施の意向		意向が強く要件の同意をクリアしている	5	3		
			意向が強く要件の同意を概ね得ている	3			
			意向が一部で強いがまだ要件の同意は得ていない	1			
	市町村の参画		積極的に参画し要望書等の提出がある	5	5		
			参画している	3			
			参画していない	0			
	事業の進捗状況						
	進捗率 (事業費)		8割以上完了	10	8	(H29) 107.3/(計画) 168.9 =63.5 %	
			5割以上完了	8			
1割以上完了			5				
1割未満			2				
環境との調和への配慮状況							
環境保全への配慮		システムでの環境配慮事項が3事項以上	5	5	工事影響範囲が最小になる計画 排出ガス対策型車両や機械の採用 法面等の緑化の実施 等		
		システムでの環境配慮事項が1～2事項	3				
		システムでの環境配慮事項がない	0				
計				25	21		
合計				100	89		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上～80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		